

学校運営協議会議事録(平成30年度 第1回)

校名	大阪府立城東工科高等学校学校
校長名	渡邊 健一

開催日時	平成30年6月15日(金)14:00~17:00
開催場所	大阪府立城東工科高等学校 第一会議室
出席者(委員)	大石利光会長、山田茂委員、大石房枝委員、 岡本茂委員、野寄奈美子委員
出席者(学校)	渡邊 健一校長、谷通弘教頭、他10名
傍聴者	なし
協議資料	平成30年度学校経営計画及び学校評価について
備考	

議題等(次第順)	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶 2. 委員紹介 3. 校内見学 <ul style="list-style-type: none"> ・機械系、電気系、メカトロニクス系 の実習を見学 4. 学校紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・学校案内用のプレゼン資料(パワーポイント)で学校概要を説明 5. 出席者(委員、教員)紹介 6. 学校運営協議会について <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会実施要項の説明 7. 協議 <ol style="list-style-type: none"> ①平成30年度学校経営計画について ②その他 <ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定について ・入学生アンケートについて 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>○平成30年度学校経営計画について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動について、活発化を図ってほしい。特に、経済面も含め多くの生徒が頑張れるように工夫してほしい。 ・遅刻件数については、よい状態であるが、遅刻する生徒の状況など個別の原因分析をして更なる改善をめざしてほしい。 ・基礎学力の向上は、ものづくりをする上でも必要なものである。現在おこなっている少人数展開授業の活用や、普通科の資格も活用しながら基礎学力の向上を確実に行ってほしい。 ・基礎学力と合わせて、ものづくりに対する情熱も育ててほしい。昨年度の卒業式では、生徒たちの卒業後にものづくりの現場で働く気力を感じた。 ・キャリア教育について、より多くの生徒をインターンシップに行かせ、体験させることが良いと思う。 ・入試に向けた広報活動では、城東工科ならではの特色のアピールをしてほしい。 ・H30年度学校経営計画については、了承された。 <p>○入学者アンケート集計結果について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校を受験した理由に親族や先輩が工業高校に行っていたからという理由が多い。 ・リーフレットやポスター配付のほか、学校の充実した実習設備の公開や、体験見学会など工業に興味を持たせる努力がより一層必要である。 <p>○保護者からの意見書:なし</p>	
次回の会議日程	
日時	平成30年11月9日(金)14:00~17:00
会場	大阪府立城東工科高等学校 第一会議室